

授業科目 運動器系治療学

【担当教員名】 相馬俊雄, 佐藤成登志	対象学年	3	対象学科	理学
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【概要】

運動器疾患に対する理学療法を実施するために、四肢・体幹の関節障害の病態・回復過程・治療手技（手段）について修得する。

【学習目標】

1. 理学療法の治療手段の種類を列挙することができる。
2. 病態の回復過程を予測することができる。
3. 障害と治療手段を関係付けることができる。
4. 適切な治療方法を選択することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SB0	学習方法・学習課題又は備考・担当教員	
1	授業概要・総論	1, 2, 3, 4	講義	相馬
2	運動器疾患の治療学, 運動療法	1, 2, 3, 4	講義	相馬
3	運動器疾患の治療学, 運動療法	1, 2, 3, 4	講義	相馬
4	股関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	相馬
5	股関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	相馬
6	股関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	相馬
7	膝関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	相馬
8	膝関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	相馬
9	足関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	相馬
10	足関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	相馬
11	肩関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	佐藤
12	肩関節疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	佐藤
13	体幹（脊椎）疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	佐藤
14	体幹（脊椎）疾患の治療学	1, 2, 3, 4	講義	佐藤

【使用図書】

<書名> <著者名> <発行所> <発行年・価格・その他>

教科書

・ここがポイント整形外科疾患の理学療法：（監修：富士武史）共著：河村廣幸・他。
金原出版株式会社 ¥6,500

参考書

・運動器リハビリテーションの機能評価Ⅰ・Ⅱ（第4版）：監訳 陶山哲夫・他。エルビア・ジャパン。各¥10,000
・PT・OTのための整形外科学 運動器疾患とリハビリテーション（第2版）：（編集）加倉井周一，渡辺英夫。
医歯薬出版株式会社。¥6,500
・細田多穂，他・編集 理学療法ハンドブック第3版，第3巻 協同医書出版 ¥8,000

その他の資料

・講義時に随時配布する。

【評価方法】

試験，レポートなど

【履修上の留意点】